

高知市上下水道局郵便入札実施要領

平成 29 年 9 月 1 日改正

1 趣旨

この要領は、郵便入札の手続きに関し、高知市上下水道事業契約規程(昭和 47 年水道局規程第 2 号)により準用する高知市契約規則(昭和 40 年規則第 4 号)に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

2 定義

この要領において「郵便入札」とは、競争入札において、次に掲げるいずれかの方法により、入札書等を郵送で提出させる方式の入札をいう。

(1) 一括郵送方式

入札参加申請書類（入札参加申請書及び添付書類の他公告等により提出が必要とされた書類をいう。以下同じ。）及び入札書を一括して郵送することにより提出する方法をいう。

(2) 入札書郵送方式

入札書を郵送することにより提出する方法をいう。

3 一括郵送方式の郵送手続き

一括郵送方式による入札参加申請書類及び入札書の郵送は、次の各号に定めるところにより行う。

(1) 郵送の宛て先は次のとおりとする。

郵便番号 780-8691

日本郵便株式会社高知中央郵便局 私書箱第 20 号

高知市上下水道局企画財務課

(2) 郵送料は、入札参加資格審査及び入札結果のいかんにかかわらず、入札参加申請者の負担とする。

(3) 郵送方法については、次のとおりとする。

ア 入札書を封筒に入れ封かんし、当該封筒（以下「内封筒」という。）の表には、案件名及び入札者の氏名（法人にあっては、名称及び入札する権限を有する者の職名、氏名とする。以下同じ。）を明記すること。なお、内封筒に案件名又は入札者の氏名の記載のないものについては、開封しないものとし、当該入札書を提出した者は、入札を辞退したものとみなす。また、入札書が内封筒に入れられていないとき又は内封筒が封かんされていないときは、当該入札は失格とする。

イ 郵送にあたっては、入札参加申請書類及びアにより入札書を入れ封かんした内封筒を封筒に入れ封かんし、当該封筒には、案件名、開札日及び入札者の住所（所在地）、氏名並びに入札書類在中及び親展の文字を明記するものとする。

ウ 郵送の方法は、一般書留又は簡易書留のいずれかによること。

(4) 入札に際し、工事内訳書の提出が義務付けられた工事にあつては、前号アに掲げる内封筒に入札書と共に工事内訳書を同封するものとする。この場合において、工事内訳

書が同封されていないときは、当該入札は失格とする。

- (5) 定められた到着期限までに提出された封書は開封し、入札参加申請書類により入札参加資格審査を行う。この際、入札書を入れた内封筒については開封せず、開札日までそのまま保管する。

4 入札書郵送方式の郵送手続き

入札書郵送方式による入札書の郵送は、次の各号に定めるところにより行う。

- (1) 郵送の宛先は、前項第1号の規定を準用する。
(2) 郵送料は、入札結果のいかんにかかわらず、入札者の負担とする。
(3) 郵送方法については次のとおりとする。

ア 入札書を封筒に入れ封かんし、当該封筒（以下内封筒という。）の表には、案件名及び入札者の氏名を明記すること。なお、内封筒に案件名又は入札者の氏名の記載のないものについては、開封しないものとし、当該入札書を提出した者は、入札を辞退したものとみなす。また、入札書が内封筒に入れられていないとき又は内封筒が封かんされていないときは当該入札は失格とする。

イ 郵送にあたっては、アにより入札書を入れ封かんした内封筒を封筒に入れ封かんし、当該封筒には、案件名、開札日及び入札者の住所（所在地）、氏名並びに入札書類在中及び親展の文字を明記するものとする。

ウ 郵送の方法は、一般書留又は簡易書留のいずれかによること。

- (4) 入札に際し、工事費内訳書の提出が義務づけられた工事にあつては、前号アに掲げる内封筒に工事費内訳書を同封するものとする。この場合において工事費内訳書が同封されていないときは、当該入札は、失格とする。
(5) 入札書が定められた到着期限までに提出されていない場合は、入札を辞退したものとみなす。

5 開札

第3項第5号の規定による資格審査の結果、入札に参加させることに決定した者及び前項の規定により期限までに入札書を提出した者（以下「入札参加者」という。）の入札書は、定められた日時に開札する。

6 立会人

前項による開札には、入札参加者の中から次項に定める方法により選出された立会人が立ち会わなければならない。

7 立会人の選出方法

入札参加者の中から、当該入札に係る入札参加者の数に応じて次に掲げる方法により立会人を選出する。

- (1) 入札参加者の数が3名以下の場合 全員
(2) 入札参加者の数が3名を超える場合 入札担当職員が、くじ引きにより3名を選出する

8 くじ引きによる落札者の決定

開札の結果、落札者となるべき同価格の入札をしたものが2名以上あるときは、入札担

当職員及び前項による立会人が次に掲げる手順に従い、くじ引きにより落札者を決定するものとする。ただし、くじを引くべき入札者全員が立会人として開札に立会いしている場合は、当該入札者が直接くじを引くものとする。

- (1) 入札担当職員は、くじ引き用紙に、くじ引きに参加する者の数と同数の直線を記入し、そのうちの一線に「落札」の表示をする。事後審査型制限付き一般競争入札の場合、同価格の入札をした者が3名以上あるときは、他の一線に「第二順位（落札候補）」、さらに他の一線に「第三順位（落札候補）」とそれぞれ表示する。
- (2) 立会人のうちの一人は、(1)のくじの直線のそれぞれに、1から順に番号を付す。この作業は、当該立会人が(1)による「落札」の表示をした直線を確認することができない状態で行うものとする。
- (3) 立会人のうち(2)の作業を行った以外の者のうちの一人は、当該くじ引きに係る入札書の中から入札書を任意に1枚ずつ選び出し、当該入札書には入札担当職員が選び出された順番に従って1から順に番号を付す。この作業は、当該立会人が、入札書を選び出す前に当該入札書を提出した者の名称等を確認することができない状態で行うものとする。
- (4) 入札担当職員は、(1)及び(2)により作成されたくじに付された番号と、(3)で入札書に付された番号を突合し、くじで「落札」の表示のある番号と同じ番号を付した入札書を提出した者を落札者として決定する。
- (5) くじ引きの終了後は、当該入札の入札担当職員及び立会人の全員が、当該くじ引きの結果を確認し、その証として立会人が当該くじ引き用紙に署名するものとする。
- (6) 事後審査型制限付き一般競争入札における開札においては、本項の「落札者」を「落札候補者」、「落札」を「落札候補」と読み替えるものとする。

9 落札者及び落札候補者への通知並びに入札経過の公表

落札者及び落札候補者への通知は、開札後速やかに行うものとし、事後審査型制限付き一般競争入札については落札候補者の入札資格要件を確認した上で落札を決定する。入札案件ごとの落札者、落札金額及び入札経過は、次の方法により公表するものとする。

- (1) 高知市上下水道局企画財務課での閲覧
- (2) 高知市上下水道局のホームページへの掲載

10 その他

この要領に定めるもののほか、必要な事項は、高知市上下水道事業管理者が別に定める。